

令和5年7月21日

保護者 様

浜松市立開成中学校

校長 吉田 拓司

## ～ 令和5年度 第1回学校評価報告 ～

第1回学校評価の御回答、ありがとうございました。『学校教育に期待されていること』の記述欄では33名の保護者の方から御意見をいただきました。教職員にとって励まされる内容もありましたが、逆に配慮等を考えなければいけない厳しい内容もありました。いただいた貴重な御意見を謙虚に受け止め、開成中学校の2学期の取り組みに生かしていきたいと思っております。以下に主なものを載せましたので御覧ください。今後も開成中学校の教育に御理解と御協力をお願いいたします。

### ◎学習面について

#### 【御意見】

- ・塾に行かなくても、授業で理解できるよう教えてほしい。
- ・テスト前の放課後『寺子屋』があり、とてもいいこと、ありがたいことだと思いました。
- ・課題の少なさにはビックリしているので、勉強しなければいけない環境作り（課題をもっと増やす）をして欲しいです。＜同意見1人＞
- ・個人の能力や習得の程度に合わせて、対応して欲しい。

→ 今後も研修や自己研鑽を通して教師の授業力の向上を図り、生徒の「興味関心を引き出す授業」「できた、分かったがあふれる授業」を目指していきたいと思っております。また、宿題などの課題も、生徒の状況を見て必要に応じて課していきたいと思っております。御家庭では、学習に取り組んでいるお子さんを励ますなど、御協力をお願いします。

### ◎生活面について

#### 【御意見】

- ・制服の自由化。
- ・携帯電話の使用について気になります。注意喚起がもう少しあるとありがたいなと思っております。

→ 生徒が感じている学校生活の困り感や規則などは、生徒会が意見を集約し、教職員との協議をへて見直しを行っています。変更することは望ましくない普遍的なものもありますが、今後も生徒の声を大切にして、誰もが学校生活を安全に安心して過ごすことができるような学校を創り上げていきたいと思っております。スマホなどの情報機器の使い方については、学校でも指導をしますが、御家庭でもルールを確認するなど、再度お子さんと使い方を話し合う場をもつようにしてほしいと思っております。

◎健康面について

【御意見】

- ・子供たちの健康について。(マスクを外すことについて)

→ 夏の暑さを強く感じる日が多くなってきています。熱中症が心配される時期ですが、毎朝の健康観察や教室の空調を入れることで対策をしています。また、マスクの着用に関しては、個人判断に任せています。御家庭でも、気温や体調に応じて判断するようお子さんにお話してください。

◎キャリア教育について

【御意見】

- ・将来の進路選択に向けた取り組み。
- ・今の勉強が将来どのように役立つのかを時々伝えてほしい。

→ 中学校では、授業や特別活動などすべての教育活動を通して、生徒のキャリア発達を促す取り組みをしています。具体的には、学習したことと生活を関連付けることや、将来と学びがどのようにつながるかを考えさせたり伝えたりしています。また、様々な取り組みを振り返ることで、自己の努力や成長を実感させています。

◎その他

【御意見】

- ・リーダーシップのある先生方が多く、とても頼りになります。抑え込むだけの教育ではなく、導いてくださっていると感じました。
- ・人との関わり方(コミュニケーション)と、基礎的な学力を身に付けること。
- ・個性を尊重し合い、それぞれの目標に向かって前向きに何にでも取り組んで行きたくなるような教育。
- ・日本語がまだ理解しづらい生徒が授業などや学校活動でついていけず困っているようだ。学校から生徒やその家族が配布物がわかるようなサポートはないのだろうか。
- ・子どもたちが、集団の中でも個性や、違いを受け入れ、お互いを認める子達になって欲しい。学校は、集団の中で、すべての子どもたちが役割をもち、すべての子どもの居場所になって欲しい。

→ 本校では、3年生を中心にして縦割り活動(異年齢活動)を特別活動の柱として位置付けています。生徒は其中で、リーダーとフォロワーの関係性、他者との接し方や関わり方、全員で目標に向かって努力をすることなどを学んでいます。

→ 「やさしい日本語」について教員が学ぶ機会を設けました。今後は文書等で、伝わりやすい内容でお届けできるよう研修してまいります。また、翻訳した文書を日本語文書と同時に発信できるよう努めてまいります。

「ありがとうが響く学校」「来るのが楽しい学校」は4月の始業時に全生徒に伝えていきます。今後も一人一人を大切に、一人一人が幸せになることを目指して進めてまいります。